



都城市郡医師会病院「心臓・脳血管センター」完成イメージ

(4) 在宅療養が可能な体制づくり

①	かかりつけ医を中心とした、歯科医師や薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、介護支援専門員等、地域の実情に応じた多職種連携による在宅支援チームの構築
②	本人や家族それぞれの状況に応じた適切なサービス提供を行うための医療・介護従事者間の情報共有・連携の強化

5. 目標

指 標	現 状	⇒	目 標
健康寿命 ※出典：厚生労働科学研究	男性 73.30 女性 76.71 (令和元年)	⇒	男性 延伸 女性 延伸 (令和11年)
脳血管疾患による年齢調整死亡率(人口10万人対) ※出典：厚生労働省「人口動態統計特殊報告」	男性 105.2 女性 61.4 (令和2年)	⇒	男性 全国平均以下 女性 全国平均以下 (令和11年)
脳血管疾患受療率(入院) ※出典：厚生労働省「患者調査」	112 (令和2年)	⇒	減少 (令和11年)
救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間 ※出典：救急救助の現況	43.1分 (令和3年)	⇒	減少 (令和11年)
rt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数(人口10万人対) ※出典：日本脳卒中学会一次脳卒中センター	0.9 (令和5年)	⇒	維持 (令和11年)
脳血管疾患等リハビリテーションが実施可能な医療機関数(人口10万人対) ※出典：九州厚生局届出受理医療機関	12.2 (令和5年)	⇒	維持 (令和11年)
特定健康診査実施率 ※出典：特定健康診査・特定保健指導に関するデータ	51.5% (令和3年度)	⇒	70.0% (令和11年度)
特定保健指導実施率 ※出典：特定健康診査・特定保健指導に関するデータ	26.5% (令和3年度)	⇒	45.0% (令和11年度)